

契約監視委員会議事要旨

1. 日時

平成29年6月7日（水） 10:00～12:00

2. 場所

独立行政法人 航空大学校 第二応接室

3. 出席委員

（委員長）辻	利則	（宮崎公立大学教授）
	濱田 諭	（弁護士）
	清家 秀夫	（公認会計士・税理士）
	時任 勝正	（航空大学校 監事）
	本木下 愛子	（航空大学校 監事）

4. 議題

平成28年度 契約の点検
（件名は別添のとおり）

平成28年度調達等合理化計画の取組実績及び取組に対する自己評価について

平成29年度調達等合理化計画について

5. 議事内容

主な意見質問は以下のとおり

・業務等準備期間の設定について

質問) 基本的なことだが、平成28年度スピン訓練委託契約のフォローアップ票②業務等準備期間の十分な確保について、14週間程度確保しているが、なぜこれだけの期間が必要なのか、算出の基準も併せて説明してほしい。また、契約案件によっては準備期間が異なる認識なのか。

回答) スピン訓練について、実科教官が実際に訓練可能かどうかを判断する実地確認等のために、他の契約に比べて準備期間が長い。また準備期間は、契約案件毎に異なる。

・平成28年度仙台分校高濃度ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物処理委託業務について

質問) 処理を行える会社は、日本にはこの1社しかないのか。

回答) エリアごとに事業所が設けられており、当分校の所在する事業区域における、事業者は同社をおいて他に無い。

・重点的に取り組む分野について

質問) 入札説明書を受け取らない者であっても仕様書や競争参加資格について幅広く意見アンケートを集め、要件緩和することが可能かどうか検討を行うとあるが、どういう手法でそのような業者に対してアンケートを集め、その後の要件緩和に充てるのか。

回答) 当校のHPからメールフォームにて気軽に送信できる形を考えている。紙媒体にて業者に配布しているものもあるが、仕様書を見ただけで送信できるようなものと考えている。

意見) こういうアンケートに答えてもらうのは難しい、アンケート手法について考慮しなければ、要件緩和に向けての意見を集めるのが大変になると思うので検討してほしい。

【審議結果】

平成28年度契約については、適正な事務手続きが行われていることを確認した。なお、一者応札改善のため、日々の改善努力を目に見える形で残すようにしていただきたい。また、調達等合理化計画の取組を着実に実施したことを確認した。

平成28年度 契約の点検

(1) 2カ年連続した一者応札案件 (13件)

本校航空機保守

帯広分校航空機保守

仙台分校航空機保守

平成28年度 会計システム運用支援業務

平成28年度 航空ガソリン高知空港機上渡しの購入

平成28年度 航空ガソリン高松空港機上渡しの購入

平成28年度 航空ガソリン青森空港機上渡しの購入

平成28年度 航空ガソリン新潟空港機上渡しの購入

平成28年度 航空ガソリン花巻空港機上渡しの購入

平成28年度 航空ガソリン秋田空港機上渡しの購入

平成28年度 スピン訓練委託

帯広分校除雪作業

帯広分校敷地草刈作業

(2) 新規随意契約案件 (1件)

航空大学校仙台分校高濃度ポリ塩化ビフェニル (PCB) 廃棄物処理委託業務